

【学校経営理念】 Well Being な学校作り～みんなが幸せな学校～

- ・多様な人々と協働しながら、一人一人が輝く児童の育成を目指します。
- ・ワークエンゲージメント(働きがい)を高め、組織的な学校運営を目指します。
- ・ふるさとの良さを知り、地域や社会と共にある学校を目指します。

学校教育目標 自ら学び、協働し、未来を拓く児童の育成

めざす学校像

- 子どもが主役の学校
- 働きがいのある学校
- みんなが安心して学べる学校
- 地域に愛される学校
- 保護者から信頼される学校

めざす児童像

チャ【れん】ジ

- チャレンジする子 粘り強く取り組む子

【だい】好き

- 大好きを増やす子  
(自分が 友達が 学校が ふるさとが)

【じ】分達で

- 自分達の手で 自分達をより良くしようとする子

めざす教師像

- 教育に対する情熱を持ち、自ら学び続ける教師
- 児童の可能性を引き出して、主体的な学びの伴走者としての役割を果たす教師
- 自己の役割を理解し、組織の一員として責任をもつ教師  
(石垣のチーム蓮代寺)

今年度の取り組みの重点

確かな学力の育成

「わかった」「できた」「もっと」

1. 主体的・対話的に学びを深める授業づくり

- ・自分の学びや変容を自覚できる授業
- ・対話を通じて考えを深める授業
- ・ICTを活用し、個別最適な学びと協働的な学びを一体化させる授業

2. 基礎・基本の習得

- ・学習規律の共通実践
- ・基礎学力の定着(蓮小検定など)
- ・対話力を高める活動

3. 生き方や将来を考える活動

- ・探究活動の設定と取組の充実
- ・SDGs、キャリア教育の視点での体験活動

豊かな心の育成

「楽しい」「うれしい」「大好き」

1. 自分をより良くしようとする心(自分達で・挑戦)

- ・なりたい自分にチャレンジする場の設定  
(outputする場の設定)
- ・道徳教育の充実(自分事として考える)
- ・特別活動の充実(自治的な集団作り)

2. 自他を大切に思う心

- ・生徒指導の4つの視点を生かした学級作り  
(自己肯定感 自己存在感 共感的人間関係 安心・安全な風土の醸成)

3. いじめ・不登校への組織的対応

- ・定期的な調査・児童理解の会の充実
- ・人権教育・特別支援教育・相談体制の充実

健やかな心身の育成

「元気」「大丈夫」「自分で」

1. 心と体の健康保持・増進

- ・健やかな心と体の学習についての研究推進(学校保健委員会)
- ・一校一プランの共通実践

2. 基本的な生活習慣の確立

- ・規則正しい生活リズムの確立
- ・望ましい食習慣の形成(食育の充実)
- ・メディアとの上手な付き合い方  
(蓮小メディアルール)

3. 安全教育の推進

- ・防災教育・学校安全・交通安全
- ・アレルギー、感染症に対する組織的対応

家庭・地域との連携

- ふるさと教材、地域人材の積極的な活用
- 定期的な情報発信・公開
- 学校評価を基に改善
- 幼保小、各学校、関係機関との連携強化